

少年消防クラブ指導課程の基準

小 学 校 低 学 年（１～３年生）

指 導 内 容	実 施 事 項
・火や煙の性質について	・炎の燃え広がり方を知る。
	・煙は横よりも上の方向に速く進むことを知る。
	・有毒ガス等による危険性を知る。
・火遊びの危険性について	・火遊びから大きな火災に至ることを理解させる。
・火気使用器具の安全な取扱いについて	・火気使用器具の役割を理解させ、間違った取扱いによる火災を防ぐ。
・火災の発見、通報について	・住宅用火災警報器の存在を知る。
	・いつもと違う臭いや煙に気が付いたら、周囲の人に知らせる。
・水を使った消火方法について	・水バケツを使用した消火方法を理解させる。
	・てんぷら油火災には水をかけない。
・消火活動の妨げをしない	・消火活動の大切さを知り、野次馬的な行動をとらないようにする。
・安全な避難について	・命を守ることが全ての行動の基本であることを認識する。
	・大人の指示に従い、火災発生時に安全に避難する。
	・大切なものがあっても、一度避難したら絶対に引き返さない。
	・自分の身は自分で守るという、意識付けをする。
・火災を見つけたら近づかない	・火災の恐ろしさを知り、近づいたりしない。
	・火災を見つけたら、すぐ周囲の人に知らせる。
・地震発生時の行動	・「姿勢を低く」、「体と頭を守る」、「揺れが収まるまでじっとする」の基本行動が実践できるようにする。
	・緊急地震速報の存在を知る。